

## 「ふるさといわて創造作業部会」の設置について

### 1 目的

国の地方創生では、①人口減少に歯止めがかからない、②東京一極集中が加速、③地方経済と大都市経済で格差が存在、の現状認識の下に

I. 地方に仕事をつくり、安心して働けるようにする

II. 地方への新しいひとの流れをつくる

III. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

の観点からの政策を進めることとしており、文部科学省は「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」において、大学生の地元定着を促す事業を開始した。

本県においても、岩手大学が提案主体として岩手県内 32 機関（高等教育機関 7，自治体 17、経済・産業団体 8）が連携して取り組む「ふるさといわて創造プロジェクト」を提案し、採択になったところである。

当該事業の更なる推進に資するため、かねてから、いわての未来づくりには「人づくり」が欠かせないとして活動を展開しているいわて未来づくり機構内に「ふるさといわて創造作業部会」を組織し、「ふるさといわて創造プロジェクト」と連携して取組を進めていく。

なお、このふるさといわて創造プロジェクトは、地元大学の学生の地元就職率を上げるための事業であり、首都圏学生のUターン・Iターンを狙いとした事業となっていないことから、当該取組に対する方策の検討等にも取り組むこととする。

### 2 組織

(1) 作業部会座長をCOC+推進コーディネーターとする。

(2) 作業部会員（案）

- ・岩手大学（COC+推進コーディネーター 小野寺純治）
- ・岩手県立大学
- ・岩手県
- ・岩手経済同友会
- ・岩手県商工会議所連合会
- ・岩手県中小企業団体中央会

(3) 事務局は、岩手大学 COC 推進室に置く。

### 3 活動

地元大学の学生の地元就職率を促進するための方策に係る助言・提言等のほか、首都圏学生の岩手居住を促すための方策等を検討し、関係機関に提言する。

### 4 参考

ふるさといわて創造プロジェクトでは、キックオフフォーラムを下記の日程により開催するが、その中のパネルディスカッションにおいて、地元大学生とともに首都圏の協力大学の学生の参加も得て、岩手県就職への課題等について意見交換を行うこととしている。

- ・日時 平成 28 年 3 月 7 日（月）13 時 30 分～
- ・会場 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

# COC+事業とふるさとといわて創造作業部会との関係

## 文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)の取組

狙い: 地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積

概要: 「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業: 知的創造拠点である大学が地域の中核的存在(Center of Community)として、地域が直面している様々な課題解決に取り組むことにより、教育研究機能の向上を図り、地域活性化にもつなげる取組)を発展させ、地方公共団体や企業等と協働して学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するとともに、地域が求める人材を養成するために必要なカリキュラムの改革を断行する大学の取組を支援

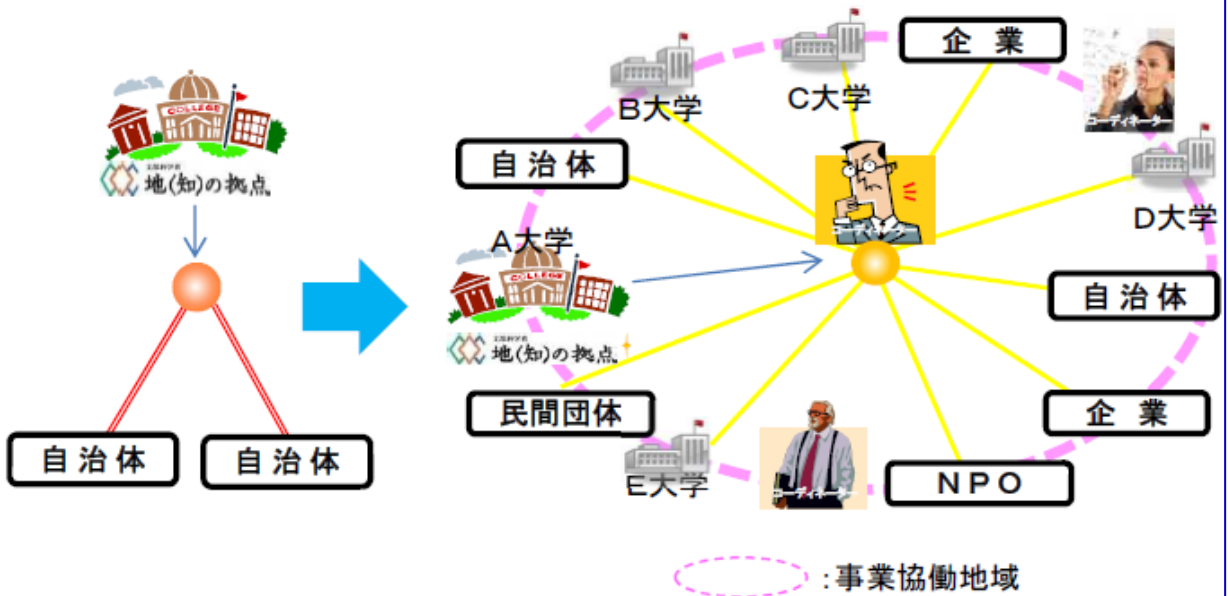
補助期間: 最大5年間

事業規模: 補助基準額として年間68百万円。但し4年目に2/3、最終年度に1/3に逡減見込み

事業評価: 29年度に中間評価を、32年度に事後評価

### 【COCからCOC+へ】

COC+大学と事業協働地域の機関が協働し、地域が求める人材を育成し、若年層の地元定着を推進



# COC+事業とふるさとといわて創造作業部会との関係

## ふるさとといわて創造プロジェクト

### 協議会としての取組

#### 若者・女性地域定着Project

- Action1-1 地域企業・団体の魅力向上
- Action1-2 インターンシップの強化
- Action1-3 地元大学進学率の向上

#### 起業家人材育成Project

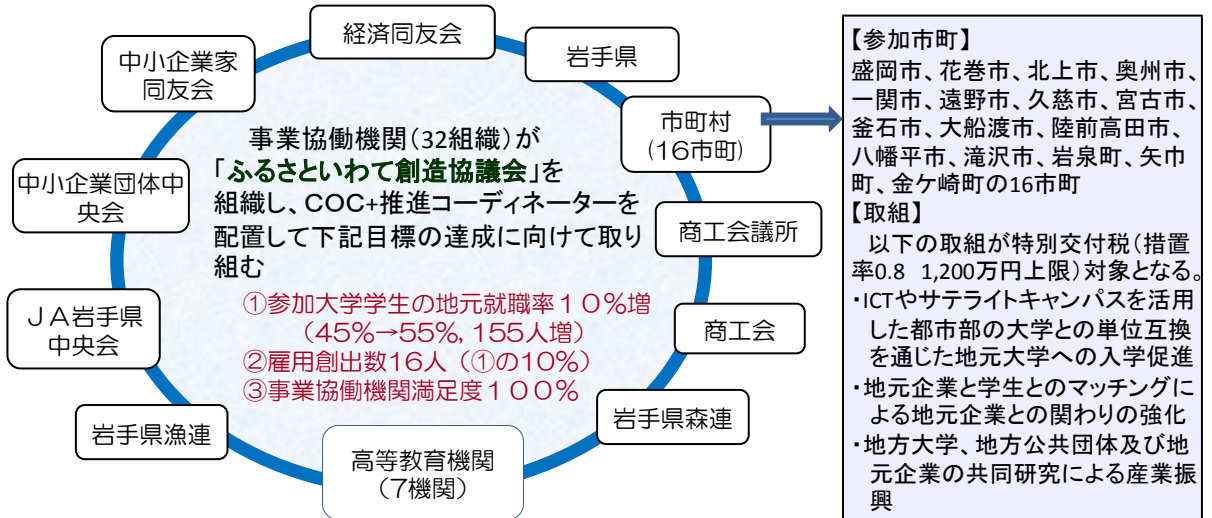
- Action4-1 地域リーダーとの協創体験
- Action4-2 新事業への挑戦を支援

#### 新産業&雇用創出Project

- Action2-1 大学資源活用の産業創出
- Action2-2 地域特産品の販路拡大・ブランド化支援
- Action2-3 大学の知を活用した地方創生支援・人材育成

#### 三陸復興&先導モデル創出Project

- Action3-1 復興人材の育成
- Action3-2 なりわい・コミュニティの再生
- Action3-3 被災地の産業振興支援
- Action3-4 被災地先導モデル創出



COC+大学を中心に、参加大学が連携して「**いわて創造人材の育成**」を目指し、産学官からなる「教育カリキュラム開発委員会」を設置して教育カリキュラムの構築・実施に取り組む。

#### 【参加大学】

岩手大学(COC+大学、事業責任大学)、岩手県立大学(COC認定大学(短期大学部を除く))、富士大学、盛岡大学、一関高専、岩手県立大学盛岡短期大学部、同宮古短期大学部

首都圏の協力大学と連携して、地域への学生インターンシップの受入、被災地先導モデルの創出、地域指向教育の充実等を図る。

【協力大学】東京海洋大学、北里大学、杏林大学、首都大学東京、横浜国立大学

# COC+事業とふるさとといわて創造作業部会との関係

